45 01 09 01 01 008

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月14日（金）

事務事業	消防行政管理事務	担当課	消防総務課	担当係	総務係	管理番号	4501
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政施策分野別名 大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令個別計画等	深谷市消防本部表彰規程				
中項目	200001 備えができ、安全・安心なまちづくり						
小項目	200002 消防・救急体制の充実						

事業概要	消防本部での消防行政全般の管理に関する事業である。 この事業には負担金として、全国消防長会負担金、全国消防協会負担金、全国消防長会関東支部負担金、埼玉県消防長会会費、埼玉県消防長会総務財政部会会費、第３ブロック消防長会負担金が計上されている。
目的 ※何のために	深谷市消防本部の組織の円滑な運営のため。
対象 ※誰・何を対象に	消防本部、関係機関・団体、市民等
手段 ※どのように	「消防概況と統計」の作成や各種表彰事務を実施する。
成果 ※何を求めるか	関係機関・団体、市民等に広く消防に対する理解を深めて頂くとともに、円滑な消防業務を実施する。
執行体制	□ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防行政管理事務費	635,965
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 消防本部全体に係る計画の策定及び調整	・ 消防概況と統計の作成事務
・ 公印管理業務	・ 表彰事務
・ 消防組織及び職制編成事務	・
・ 消防計画の作成	・
・ 消防予算の総括	・
・ 消防長会事務	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画								
事業費	予算（現額）		706,000	756,000	700,000	701,000	736,000	736,000
	決算額		666,278	705,738	628,442	635,965	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	132,000	148,000	140,000	151,000	0	156,000
		一般財源	534,278	557,738	488,442	484,965	0	580,000
人件費	従事職員数（人）		0.70	0.70	0.70	0.70	0.75	0.75
	人件費相当試算 ※１		5,445,300	5,447,400	5,502,700	5,695,200	5,695,200	5,695,200
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			6,111,578	6,153,138	6,131,142	6,331,165	5,695,200	6,431,200

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	「消防概況と統計」の事業実績	目標値	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	□
			実績値		1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		これからの指標を示すため年に１回策定							
		実施回数									
■	成果指標１	「消防概況と統計」周知状況	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予定周知先							
		実績／予定周知先									
□	成果指標２	表彰（感謝状）贈呈実績	目標値	人							■
			実績値		1.00	6.00	7.00	3.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市民の功績への贈呈のため、目標値はなし							
		実績									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 「消防概況と統計」を作成し、市ホームページに統計情報を掲載した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 消防協力者３名に対し、深谷市消防本部表彰規程に基づく表彰を行った。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 火災等の統計情報を市のホームページに掲載することで、消防活動を広報と火災予防につながった。
		評価者　課長補佐兼総務係長　関根智和

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	引き続き、関係機関と情報共有化を大切にし、各種広報誌等に当消防本部の活動情報を発信し、広域的な情報交換を行っていく。
達成状況 及び その効果	全国消防長会の機関誌「ほのお」に対し、管内で発生した特殊事案の記事を寄稿し掲載された。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	消防行政管理事務	担当課	消防総務課	担当係	総務係	管理番号	4501

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

消防本部の組織の円滑な運営と大規模地震や局地的な豪雨等の災害に対し迅速かつ有効な災害活動が展開できるような応援・受援体制を強化するために、他の消防本部と情報交換を継続する必要がある。

評価者	次長兼消防総務課長　齊藤新一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

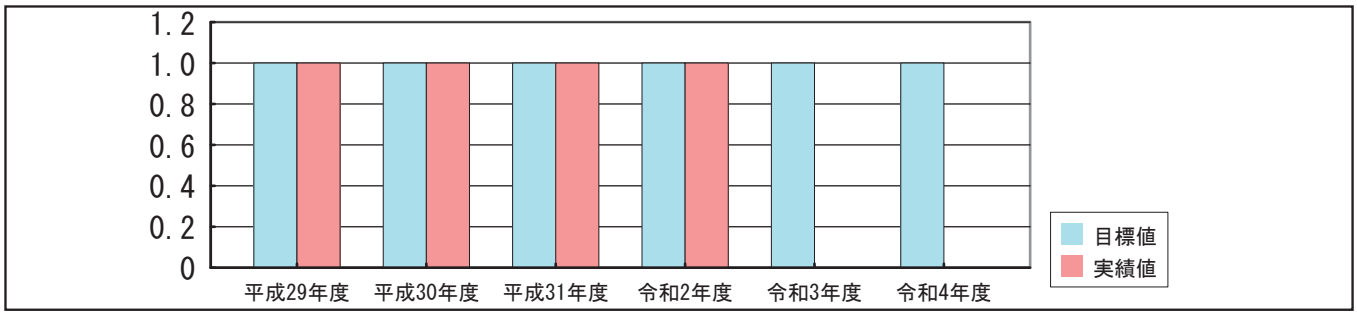
改善・改革案	引き続き、埼玉県消防長会や全国消防長会の広報誌に当消防本部の活動情報を発信し、広域的な情報交換を行う。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

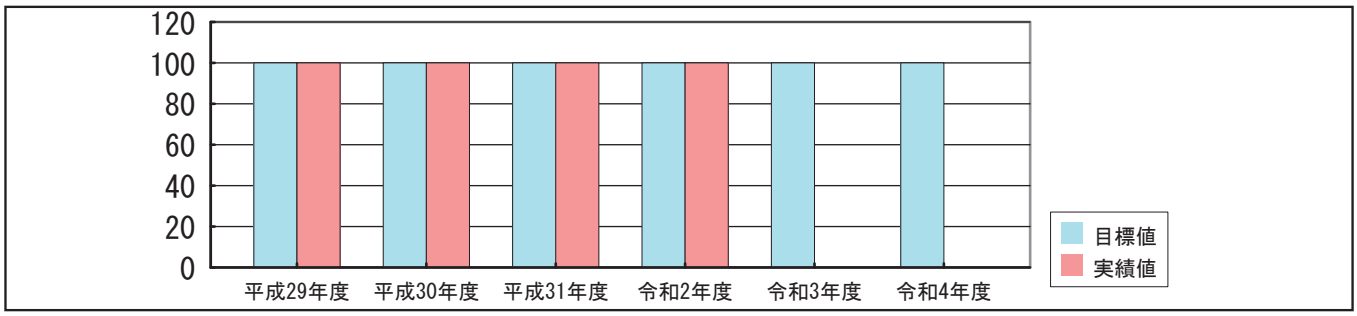
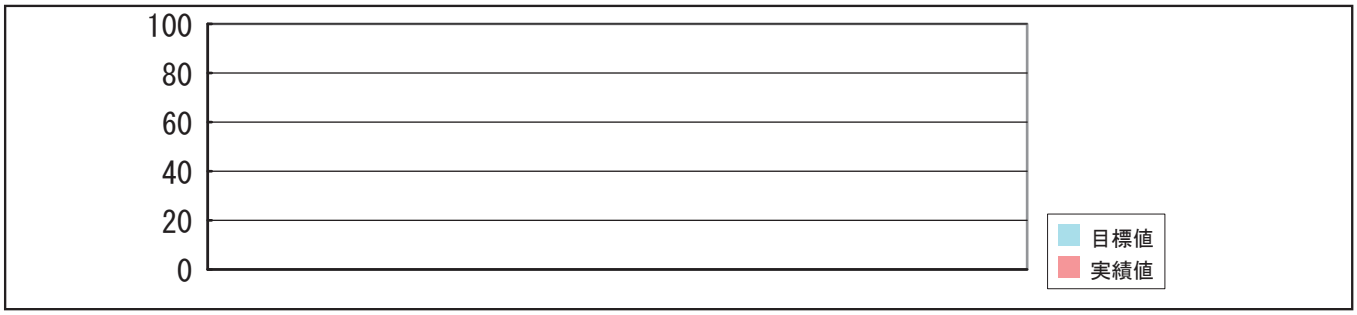
今後の課題	平成３０年に「市町村消防の広域化の基本方針」と「市町村消防の連携・協力に関する基本方針」が一部改正され、広域化、連携・協力ともに推進期間が令和６年４月１日までとされた。今後、令和８年度には高機能指令センターの次期更新時期を迎え、当市が単独整備した場合は約９億円の財政負担が見込まれている。広域化、連携・協力とも補助金や優遇起債のメニューが用意されていることからも、他機関と今後より一層の情報交換を行う必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	「消防概況と統計」の事業実績



区分	成果指標１	指標名	「消防概況と統計」周知状況



区分		指標名